

事業活動収支計算書

平成28年 4月 1日から
平成29年3月31日まで

(単位 円)

教育活動収支			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	1,246,480,000	1,252,604,000	△ 6,124,000
手数料	16,350,000	17,012,600	△ 662,600
寄付金	11,490,000	10,408,640	1,081,360
経常費等補助金	129,180,000	118,314,132	10,865,868
付随事業収入	0	924,000	△ 924,000
雑収入	32,449,000	65,805,123	△ 33,356,123
教育活動収入計	1,435,949,000	1,465,068,495	△ 29,119,495
人件費	823,885,000	802,063,317	21,821,683
教育研究経費	407,163,229	430,519,812	△ 23,356,583
管理経費	204,554,000	194,873,658	9,680,342
徴収不能額等	1,070,000	1,415,000	△ 345,000
教育活動支出計	1,436,672,229	1,428,871,787	7,800,442
教育活動収支差額	△ 723,229	36,196,708	△ 36,919,937
教育活動外収支			
科目	予算	決算	差異
受取利息・配当金	100,000,000	93,563,076	6,436,924
その他の教育活動外収入	0	0	0
教育活動外収入計	100,000,000	93,563,076	6,436,924
借入金等利息	0	0	0
その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額	100,000,000	93,563,076	6,436,924
経常収支差額	99,276,771	129,759,784	△ 30,483,013
特別収支			
科目	予算	決算	差異
資産売却差額	23,000	6,319,000	△ 6,296,000
その他の特別収入	0	5,079	△ 5,079
特別収入計	23,000	6,324,079	△ 6,301,079
資産処分差額	4,900,000	19,765,171	△ 14,865,171
その他の特別支出	0	1,086,000	△ 1,086,000
特別収入計	4,900,000	20,851,171	△ 15,951,171
特別収支差額	△ 4,877,000	△ 14,527,092	9,650,092
予備費	13,870,771		13,870,771
基本金組入前当年度収支差額	80,529,000	115,232,692	△ 34,703,692
基本金組入額合計	0	0	0
当年度収支差額	80,529,000	115,232,692	△ 34,703,692
前年度繰越収支差額	424,391,000	467,950,461	△ 43,559,461
基本金取崩額	44,852,000	60,601,806	△ 15,749,806
翌年度繰越収支差額	549,772,000	643,784,959	△ 94,012,959

事業活動収支計算書は、企業会計の損益計算書に相当し、学校法人の当年度の経営状況を明らかにすることを目的とし、事業活動を①教育活動収支、②教育活動外収支、③特別収支の3つの活動区分で構成しています。

①教育活動収支は、36百万円の収入超過となりました。教育活動収入は、学生生徒等納付金の増加、退職金財団交付金の増加等により、予算比29百万円の増加となり、教育活動支出は、教育環境整備の推進を図る一方で経費節減に努めた結果、全体では予算比8百万円の減少となりました。

②教育活動外収支は、94百万円の収入超過となりました。受取利息・配当金は、日銀のマイナス金利政策の下、確実な運用を図りましたが、予算比6百万円の減少となりました。

③特別収支は、15百万円の支出超過となりました。特別収入は、債券の売却により予算比6百万円増加したものの、特別支出が、債券の売却に伴う償還差損及び図書処分の処分により予算比16百万円の増加となりました。

以上のことから、基本金組入前当年度収支差額は、1億15百万円の収入超過となりました。当年度収支差額は、1億15百万円の収入超過となり、これに、前年度繰越収支差額、基本金取崩額を加算し、翌年度繰越収支差額は6億44百万円となりました。